



477号  
 〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港  
 福会館 5階  
 Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622  
 メール roren@kensu.jp  
 ホームページ http://www.kensu.jp/  
 全国検数労働組合連合  
 書記局



**4月16日(木)第8回 検数労連15春闘交渉 14:00~16:15**  
**全日検:再修正回答提示。時間外基礎分母161時間→160時間**  
**日検協会:これ以上の修正回答は困難。**

**最大限追及するもこれ以上の修正回答は困難と判断  
 組合は現到達をもつて収拾に向けた機関手続きに入る事を表明した。**

4月16日(木)第8回検数労連15春闘交渉で、組合は両協会に対し、賃金部分での再修正回答と諸労働条件部分での回答を求めました。

**【全日検】**

当社においては前回の交渉で港湾相場に見合う形での回答提示を行った。しかしながら組合から回答に対する再考を求められていたことを考慮し、今日まで検討を重ねた結果、再修正回答として時間外分母を1ポイント改善させた。

職員A・Bの賃金格差回答や年齢による一律回答の賃金格差については世代間格差を是正するための手段である事は理解願いたい。

春闘にかかわる諸要求については文書にて回答提示する。

**【日検協会】**

前回の交渉以降、今日まで検討を重ねてきたが、これ以上の修正は困難である。

現回答を持って最終回答である事をご理解願いたい。

春闘にかかわる諸要求については文書にて回答提示する。



**【組合主張】**

組合は両協会の回答を受け、その後、労連交渉を一時中断し企業内対角線交渉に移り、現回答に対して最大限追及しました。その後、引き続き休憩を取り回答を分析した結果、これ以上の修正回答は困難と判断し収拾に向けた機関手続きに入る事を表明しました。

労連交渉再開後、組合は両協会に対し、次のとおり主張を行いました。

**【全日検に対し】**

賃金引き上げについて  
 ①職員Aについて、額的に港湾相場をクリアしたことは前進と受け止める。  
 ②職員Bについて、14春闘回答を上回ったことは前進と受け止める。

③職員A・B賃金統一に向けて、賃金検討委員会を精力的に開催すること。  
 時間外算定基礎分母について  
 ①時間外算定基礎分母については、1ポイント前進と受け止める。

**【日検協会に対し】**

賃金引き上げについて  
 ①額的に港湾相場に達しておらず、不満である。  
 ②年齢によっては昨年の回答額を下回り不満を残す結果となっている。  
 ③産別最低賃金の改定に伴い、初任給が改定されなかったことに不満である。  
 ④今後の賃金のあり方に向けて労使で議論する場を求める。

**【両協会に対し】**

①産別協定履行について、早期

実施に向けて精力的に協議すること。  
 ②現到達をもつて機関手続きに入ることを表明する。

**次回交渉 第9回検数労連15春闘交渉**  
**4月22日(水)10:00~**  
**地域闘争委員会は、中間見解に対する意見集約を4月21日(火)18時までとし、意見集約に向けた職場集会等については30分を限度とすること。**